

第4回日本産酒類の輸出促進会議説明資料

平成27年9月
観光庁

- ◆ 我が国の国際空港（成田・羽田・中部・関西）において、外国人旅行者にとって関心の高い「日本の酒」を通じて、我が国の文化やその魅力に触れてもらい、訪日外国人の増加を目指す取組みを平成25年10月に開始。当初は半年の予定であったが、毎年更新し、平成28年3月まで実施。
- ◆ 空港の免税エリア内のキャンペンブースや店舗において、訪日外国人を対象に、日本酒・焼酎の試飲によるPRを実施。その他、お酒の製法や飲み方等のお酒の文化や、外国人が見学可能な酒蔵情報等を紹介。
観光庁は、酒蔵ツーリズム推進の観点から外国人が見学可能な酒蔵情報等を紹介。
- ◆ これまで、延べ562社の蔵元とともに延べ11万人以上（平成27年3月27日現在）の外国人旅行者に対し、お酒の魅力を発信。

（注：実施主体は、日本酒造組合中央会及び各空港会社であり、国はキャンペーンの後援等で連携）

キャンペン
ブースと来客
の状況
（成田空港）



キャンペンブ
ースでの試飲の
様子
（羽田空港）



オープニング
セレモニー
（中部空港）



オープニングセ
レモニーでの舞
妓さんによる振
る舞い酒
（関西空港）



訪日外国人向け酒蔵
ツーリズム紹介パン
フレット
（各空港）

◆お酒をテーマにした旅行商品化への取組

- 平成27年3月開催の「酒蔵ツーリズム推進協議会」において、各地の取組をとりまとめた「酒蔵ツーリズム事例集（第2弾）」を作成。ホームページにおいて公開。



（事例1：三重県）

- 近畿日本鉄道（株）が中心に沿線の酒蔵と寺社仏閣等の史跡を訪ねるハイキングを主催、各コースによって養老鉄道（株）、伊賀鉄道（株）が主催、その他三岐鉄道（株）が共催。（平成26年12月13日～平成27年3月29日）。
- 三重県内で16コースを設定。
- 参加者は、スタート駅でコース地図を受け取り、各自のペースでハイキングをしながら、酒蔵や寺社仏閣等をはじめとする史跡を巡る。

（事例2：群馬県利根沼田地域（沼田市、片品村、川場村、昭和村、みなかみ町））

- 平成26年に利根沼田酒蔵ツーリズム連絡協議会を設立。
- 「道の駅」川場田園プラザの協力と酒類卸業界・観光協会・利根沼田宿泊施設青年部の参加のもと勉強会を実施。
- 日本酒・地ビール・ワインなどの酒類製造会社の連携を図り、各製造会社を巡る酒蔵ツーリズムの実施により地域ブランド化の推進と向上並びに地域観光資源の新たな開発を目的としている。

※酒蔵ツーリズム推進協議会は平成25年3月26日に発足し、平成27年度中に新潟で第4回協議会を開催予定。

◆日本酒発信事例「日本産酒類の魅力発信を通じた訪日プロモーションについて」(平成27年度)

①JAPAN NIGHTにて日本産酒類を提供

開催日:平成27年9月25日

開催場所:JPタワーホール&カンファレンス

主催:観光庁、日本政府観光局、
日本観光振興協会、日本旅行業協会

【概要】

ツーリズムEXPOジャパン(9月25日～27日)のイベントで、各国の観光省庁の大臣や高官、在日大使館大使や海外政府観光局の関係者、同時開催のVISIT JAPANトラベル & MICEマート2015に参加する海外バイヤー・メディア・国内セラーを招待して、日本酒造組合中央会の協力により日本酒の提供を行う予定。

その他のイベント

平成27年9月20日

日韓交流おまつりinソウル2015

開催場所:ソウル

日本ブースで観光のPRを行うとともに日本産酒類の試飲を実施。

平成27年9月～10月

日本各地の地酒や食材を活用した訪日旅行促進事業

開催場所:フランス

フランス人有名シェフを活用し、九州エリアの観光地や食材、地酒などを紹介するイベントを実施。あわせて、紹介するコースの旅行商品造成を実施。本ブースで観光のPRを行うとともに日本産酒類の試飲を実施。

②VISIT JAPANトラベルマート2015に合わせたファムトリップを開催

インバウンド商談会開催後に、次の内容でファムトリップを実施。全9コース。

【日時及び行程】

○ゴールドルートコース(平成27年9月28日～、3泊)

行程:東京～大阪～京都

京都にて月桂冠の酒造を見学

○三重・和歌山コース(平成27年9月28日～、3泊)

行程:志摩～熊野～高野山

三重・四日市にて石川酒造を見学

※ VISIT JAPANトラベルマート2015:平成27年9月25～27日行われる国内最大のインバウンド向けの商談会。

※ツーリズムEXPOジャパン:平成27年9月25～27日に日本観光振興協会と日本旅行業協会の主催で行われる旅の祭典。